

平成26年11月  
号外(い)



山家神社社務所  
sanadashrine.com/yamaga  
〒386-2201 上田市真田町長 4473  
Tel.0268(72)5700

# 山家 慎閑

## 山家郷塾理念

一、自然の恵みと祖先の恩に感謝し、日々お蔭さまの心を以て郷生の道を歩むこと

一、地域の歴史・文化・伝統を学び考へ今を照らし、故郷の振興と再生を図ること

一、永遠と続く歴史の中にある今を意識し、祖先から受け継いだモノを守り伝えること

# まつり

毎年この時期になりますと

新しいお神札をお配りします。お忙しい時期にもかかわらず、ご理解とご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

ご家庭でお神札を受けお参りする事も大切な家庭のまつりです。朝と帰宅時や就寝時に神棚・仏壇・霊舎にお参りすることを勧めします。自分のことだけでなく、家族それぞれのことを願い手を合わせている自分に気づきます。

また私にも身に覚えがありますが、子供は親が言ってもあまり聞きません：(まさかとは思いますが押森家だけでしたら面目ございません!)。ですが毎日お父さんお母さんがお参りしている姿には何か感じるようです。

今回はお神札と共に神様のプロフィールと幸せを祈る心をお届けできたらと思います。あつその同封のチラシではなくて：文字数足らず、無念！恥書き改め知らず 押森慎

# 大国様と恵比寿様

困ったことに、神社には教えがないんです。教典、ありません。教え導く人(教祖)、いません。いるのは神主という神さまと人の間に入って誠をもって感謝の心と祈りをお届けする存在。そうです、えらいのは神さまであつて神主ではないんです(諏訪でよく勘違いするなと耳にたこができるぐらい言われました)。これは神社が宗教ではないと言われる所以でもあります。ですから自然への感受性を広げ、神さま(ご先祖さまも含みます)のご事跡に習う事がこの日本に受け継がれてきた生活する道なのです。(…と話が下手な自己弁護をしてと)

## 神人和楽 しんじんわらく

えびすさま

西宮大宮神



だいこくさま

大國主大神



十一月に大国様と恵比寿様のお神札をお配りします。この二柱(神様は〇柱で数えます、よつて神社では命日を立日(たちび)と云います)の神様は親子の神さまです。

まずは親神であります大國主神、山家神社の御祭神でもあります。強力な大地の神霊です。ご神徳は広大無辺(余談ばかり多く紙面の都合により一言で：つてこの(カツコ内)がいかんのですよね)。

その長男であるのが恵比寿さまこと、事代主神(ことしろぬしのかみ)。海の神さま、事を知る神さまと云われます。詳しくはまたの機会に。

このお神札では七福神としての意味合いが強く、日本の代表的な福神さまです。家運、商売、農業、漁業等を守護し、家運隆盛、商売繁盛、五穀豊穰を願い各ご家庭にてお祭りをします。縁起の良いお神札になりますのでお正月の熊手の変わりにお受けいただくのも良いです。

日本人は太古の昔より神様と共に暮らしてきた民族です。家相の話为例にしますが、100%の家相はないんです。人が便利にしようとするの家相は悪くなり、家相通りに考えると生活しづらくなります。そこを60〜80%まで高めて、残り神様ご先祖様をおまつりして補ってもらおうのが家相(※山家神社)。これは現代の生活や自然との付き合い方にも通ずるものがあるのではないのでしょうか？

神さまと共に、和やかで楽しい生活をおくられること、幸せを祈る心が広がりますことをご祈念致します。お神札は神社でも授与しております。

境内整備しました。遊びにきて下さい。